

1. 目的

生産設備等の地震対策を目的とした免震装置の特性把握と実証実験を行い、免震効果を確認する。

2. 実験概要と測定

免震対象となる生産設備の主要部が設備内部で特定の固有振動をもっている場合もあり、設備を想定したモデルを製作し、多質点系における免震実証実験を行った。

図1に示すように免震装置上に生産設備を想定したモデルを設置し、振動台による3軸加振を行い免震効果を確認した。

測定は各質点の加速度及び変位、振動台入力加速度を測定した。

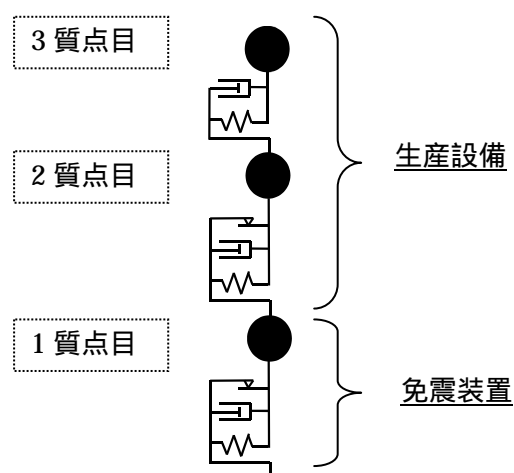


図1：実験モデル

3. 実験結果

JMA 神戸 100% (3軸) 及び八戸波 150% (3軸) 加振において、生産設備をモデル化した機器部分を含め、十分な免震効果が発揮されることを確認した。



図2 試験体モデル

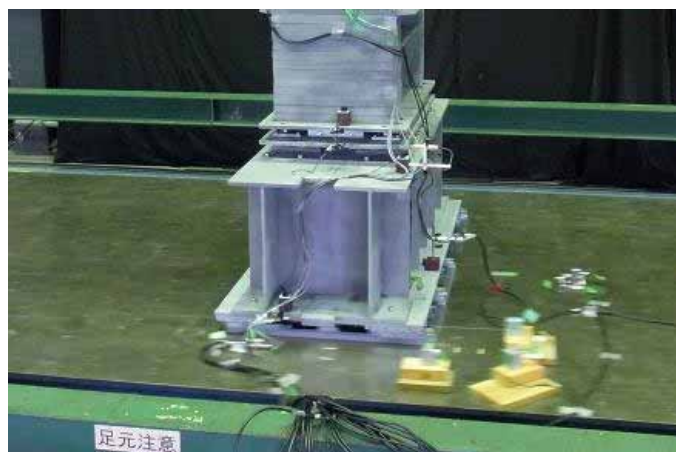


図3 加振中の免震装置